

## 福島第一原子力発電所の滞留水の水位・移送、処理の状況について（12月4日18時現在）

		1号機	2号機	3号機	4号機
滞留水の水位 (12月4日16時時点)	トレンチ立坑水位	水位低下に伴い、測定できず (0.P.+ 850 mm未満)	0.P.+ 3,113 mm (12月4日7時から22 mm上昇)	0.P.+ 3,008 mm (12月4日7時から9 mm下降)	
	タービン建屋水位	0.P.+ 2,714 mm (12月4日7時から2 mm上昇)	0.P.+ 3,132 mm (12月4日7時から20 mm上昇)	0.P.+ 2,871 mm (12月4日7時から12 mm下降)	0.P.+ 2,905 mm (12月4日7時から10 mm下降)
	原子炉建屋水位	0.P.+ 4,339 mm (12月4日7時から16 mm上昇)	0.P.+ 3,397 mm (12月4日7時から24 mm上昇)	0.P.+ 3,052 mm (12月4日7時から11 mm下降)	0.P.+ 2,915 mm (12月4日7時から8 mm下降)
	集中廃棄物処理施設 における各建屋の水位	プロセス主建屋 高温焼却炉建屋 サイトバンカ建屋	0.P.+ 4,318 mm (初期値からの増加量5,535 mm, 12月4日7時から12 mm下降) 0.P.+ 3,227 mm (初期値からの増加量3,953 mm, 12月4日7時から97 mm上昇) 0.P.+ 4,262 mm (床面からの水位466 mm, 12月4日7時から変化なし)		
滞留水の移送状況		1号機	2号機	3号機 <sup>*1</sup>	4号機
				3号機タービン建屋地下 集中廃棄物処理施設（プロセス主建屋） 移送実施中 (12月4日10時10分～)	
		5・6号機			
水処理設備の運転状況		セシウム吸着装置 : 12月4日10時38分～ 運転中 <sup>*2</sup> 第二セシウム吸着装置（サリー） : 12月4日8時42分～ 停止中 <sup>*2</sup> 淡水化装置（逆浸透膜） : 水バランスをみて断続運転 淡水化装置（蒸発濃縮） : 水バランスをみて断続運転			
その他特記事項	<sup>*1</sup> 11月23日10時15分～12月4日9時47分、3号機タービン建屋地下から集中廃棄物処理施設（高温焼却炉建屋）へ滞留水の移送を実施。 <sup>*2</sup> 12月4日8時42分、第二セシウム吸着装置（サリー）の信頼性向上を目的として、滞留水処理ラインのバックアップラインのうち、耐圧ホースを使用している範囲のPE管化に伴い、同装置を停止。それに伴い、同日10時34分、セシウム吸着装置を起動し、10時38分、定常流量に到達。				

・水位についてはデータとして速やかに提供させていただく観点から、参考値としてお知らせさせていただいております。